

尚志ヶ丘

尚志会報73号 別冊

倶楽部

— vol.2 —

Shoshigaoka.club



PREMIST

仙台北町レジデンス
SENDAI HONCHO RESIDENCE

仙台の中心を手にする、
プレミスト仙台北町レジデンス。

JR「仙台」駅
西口徒歩9分
(北7出入口約720m)

仙台市地下鉄南北線
3駅徒歩圏^{※1}

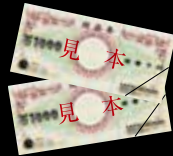
仙台三越 徒歩7分
(約550m)

外観完成予想図

※1: 仙台市地下鉄南北線「仙台」駅 徒歩8分(北5出入口約570m)・「広瀬通」駅 徒歩7分(東2出入口約510m)「勾当台公園」駅 徒歩8分(公園1出入口約610m)

「プレミスト仙台北町レジデンス」
マンションギャラリーにご来場の
お客様【先着20組様】に

「三越商品券 2,000円分」を
進呈いたします。



◎商品のお渡しについては
マンションギャラリーご来場後、後日弊社より発送させていただきます。

■実施期間: 平成28年4月29日～平成28年6月30日まで
■営業時間: 10:00～18:00 ■定休日: 火・水曜日(祝日を除く)

第一期先着順申込受付中 モデルルーム公開中

※期間中、「プレミスト仙台北町レジデンス」マンションギャラリーに「本広告を見た」とお知らせの上、初めてご来場いただき、所定のアンケートにご協力いただいた方に進呈いたします。※1組様(1世帯)につき、1回限りの進呈とさせていただきます。他のキャンペーンとの併用はできません。未成年者のみでのご見学は対象外となります。※先着につき、実施期間終了前に品切れとなる場合がございます。予めご了承ください。

※掲載の完成予想図は設計図書を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合があります。植栽等は特定の季節の状況を示すものではありません。また、竣工時には完成予想図程度には成長しておらず、形状、位置等は実際とは多少異なる場合があります。車は販売価格に含まれません。

■「プレミスト仙台北町レジデンス」第一期先着順販売物件概要 ●所在地/ 仙台市青葉区本町一丁目10-16(地番) ●交通/ JR東北本線「仙台」駅(北7出入口)より徒歩9分、仙台市地下鉄南北線「仙台」駅(北5出入口)より徒歩8分 ●用途地域/ 商業地域 ●地目/ 宅地 ●敷地面積/ 1,105.43㎡ ●建築面積/ 657.18㎡ ●延床面積/ 7,022.47㎡ ●構造及び階数/ 鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造、地上15階建 ●総戸数/ 67戸(他に管理事務室1戸、オーナーズラウンジ1戸) ●今回販売戸数/ 34戸 ●専有面積/ 66.43㎡～104.92㎡(トランクルーム面積: 0.59㎡～2.55㎡含む) ●表示の専有面積は壁芯計算のため、登記面積はこれよりも少なくなります。 ●バルコニー面積/ 8.41㎡～12.92㎡ ●サービスバルコニー面積/ 2.29㎡～3.95㎡ ●間取り/ 2LDK・3LDK ●販売価格(税込)/ 4,590万円(1戸)～9,000万円(1戸) ●最多販売価格帯/ 5,200万円台・5,700万円台(各3戸) ●駐車場/ 42台(機械式)(月額17,000円・21,000円) ●駐輪場/ 72台(スライドラック式: 66台、平面式: 6台)(月額400円・1,000円) ●バイク置場/ 4台(内、ミニバイク置場2台)(月額1,500円・2,000円) ●インターネット使用料/ 月額2,090円 ●管理費/ 月額11,100円～17,500円 ●管理準備金/ 11,100円～17,500円(引渡し時一括払い) ●修繕積立金/ 月額7,710円～12,170円 ●修繕積立基金/ 740,160円～1,168,320円(引渡し時一括払い) ●建築確認番号/ 第BVJ-D14-10-0729号(平成27年2月27日)・第BVJ-D14-11-0729号(平成27年6月1日)・第BVJ-D14-12-0729号(平成27年10月1日付) ●事業主・売主/ 大和ハウス工業株式会社 仙台支社 ●販売提携(代理)/ 住友不動産販売株式会社 ●施工会社/ 株式会社フジタ 東北支店 ●設計会社/ 株式会社空間創造社 ●管理会社/ 大和ライフネクスト株式会社 ●管理形態/ 入居後、管理組合を設立していただき、組合と大和ライフネクスト株式会社との間で管理委託契約を締結していただきます。 ●分譲後の権利形態/ 敷地、共有部分は専有面積の割合による所有権の共有、建物専有部分は区分所有 ●土地の権利形態/ 所有権 ●完成予定/ 平成29年5月下旬 ●入居予定/ 平成29年6月下旬 ●取引条件有効期限/ 平成28年6月30日 ●広告制作年月日/ 平成28年4月20日 ※先着順受付のため、申込済となる場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせは「プレミスト仙台北町レジデンス」マンションギャラリー

0120-380-663

携帯電話・PHSからもご利用になれます。営業時間/ 10:00～18:00 定休日/ 火・水曜日(祝日を除く)

ダイワ本町レジデンス

www.dhms.jp/pt67

検索



Daiwa House
大和ハウスグループ

売主

大和ハウス工業株式会社 仙台支社

www.daiwahouse.co.jp

宮城県仙台市青葉区中央3-8-1 〒981-3133 Tel 022-375-5126 Fax 022-375-5136

建設業許可番号/ 国土交通大臣許可(特-27)第5279号/ 宅地建物取引業者免許番号/ 国土交通大臣(14)第245号
(公社)宮城県宅地建物取引業協会会員/ (一社)不動産協会会員/ 東北地区不動産公正取引協議会加盟



販売提携(代理)

住友不動産販売株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿4丁目32番12号西新宿フォレスト
国土交通大臣許可(11)第2077号 (一社)不動産流通経営協会会員
(一社)不動産協会会員 (公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

祝 尚志会発会50周年
一世紀へ――
友垣固く 睦みて行かん

Contents

「尚志会」と「尚志ヶ丘倶楽部」	4
尚志ヶ丘倶楽部Guide	5
「尚志ヶ丘倶楽部」入会申込書	6
「尚志ヶ丘倶楽部」通信販売	7
「尚志会」発会50周年	8
ゼロからの出発	
蜂章と蛸章 尚志、その由来	
「尚志会」小史	11
協賛広告	

学校アルバムのパイオニア

東陽写場

仙台・一番町タワービル3F

022-222-6900



日本三景・松島 瑞巖寺山内

臨済宗妙心寺派

円通院

光と影、そして紅葉の美

松島紅葉ライトアップ

■石 庭：10月下旬▶11月中旬
■心字の池：11月上旬▶11月下旬
■三 慧 殿：11月下旬～

拝観時間/年中無休

4月～11月/8:30～17:00
12月～3月/9:00～16:00

住職 天野広道 (一回生)

役員 河村直人 (一回生)

内池利徳 (一回生)

斉藤一夫 (一回生)

伏谷 学 (三回生)

「尚志会」と「尚志ヶ丘倶楽部」

「尚志会」は、今年で発会 50 周年を迎えました。来春、52 回生が入会すると、会員は 1 万 8,000 人を超えるまでに成長しました。会員は、周知のとおり全国あるいは世界へと飛躍、さまざまな分野で活躍しています。

もはや新設校ではない。こう言われてかなり久しいですが、「伝統校に追いつき追い越せ！」を目標にしていた年代の会員から見れば、昔日の感があるのではないのでしょうか。

50 周年を迎えた今、新たな展開をどう模索していくかがテーマとなっています。

尚志ヶ丘で青春の日々を過ごした会員と尚志会、そして母校とを結ぶ架け橋が「尚志会ホーム

ページ」です。各支部や部活動OB会など、尚志会に関連するNEWSを発信しています。

新たな取り組みは、既に始まっています。平成 25 年、仙台三高創立 50 周年の記念事業として発足した「尚志ヶ丘倶楽部」です。

「尚志ヶ丘倶楽部」は、尚志会では難しい、例えばビジネスに直結する機会を創り出し、尚志会会員同士のパートナーシップを生み出すことなどを活動の柱にしています。もちろん、尚志会と連携した母校への支援活動は、めざす役割と言うまでもありません。「尚志ヶ丘倶楽部」の今後の活動にご期待ください。

尚志会ホームページと尚志ヶ丘倶楽部ホームページは、それぞれに役割を分担。相互リンクをはり、効率的に運用されています。

ぜひ、週に 1 度は最新 NEWS をチェックしてみてください。新鮮な発見があるかもしれません。



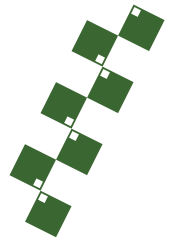
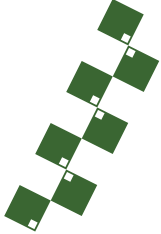
▲尚志会ホームページ



▲尚志ヶ丘倶楽部ホームページ

尚志ヶ丘倶楽部 GUIDE

入会のお願い



尚志ヶ丘倶楽部は、ビジネスの輪を広げたい尚志会会員に登録いただく連携組織です(年会費制)。商品や製品の情報発信などにもご活用いただけます。

●尚志ヶ丘倶楽部とは

尚志ヶ丘倶楽部は、尚志会会員に参加いただく親睦団体(賛助会費制)です。

●尚志ヶ丘倶楽部の目的

尚志ヶ丘倶楽部は、以下を活動の目的としています。

- ①尚志ヶ丘倶楽部会員の相互交流
- ②母校と現役生への支援
- ③尚志ヶ丘倶楽部会員の情報発信
- ④尚志会活動の活性化

●賛助会費は

ご参加いただける尚志会会員は賛助会員として登録されます。賛助会員の年会費は、倶楽部の運営経費を除き、母校へ寄付させていただきます。

【賛助会費(年間)／税込】法人会員：10,000 円 個人会員：5,000 円

●具体的活動

尚志会公式サイトの運営代行とホームページ「尚志ヶ丘倶楽部」の運営
母校または尚志会からの委託業務の実施

▶平成 26 年度

「尚志会ホームページ」と「尚志ヶ丘倶楽部ホームページ」の運営

尚志会事務局の一部事務の担当

尚志会に 20 万円を拠出

「仙台三高オリジナルスポーツタオル」制作(姉妹校・台湾師範大学附属高級中学訪問団が訪台の際に記念品として贈呈)

「50 回生卒業記念スポーツタオル」制作(教育振興会から卒業記念品として 50 回生に贈呈)

尚志会会員への「仙台三高創立 50 周年記念誌」頒布代行(頒布代金は全額を尚志会より母校へ寄付)

尚志会会員の尚志会年会費自動振替の手続き代行

▶平成 27 年度

「尚志会ホームページ」と「尚志ヶ丘倶楽部ホームページ」の運営

尚志会事務局の一部事務の担当

尚志会に 20 万円を拠出

「51 回生卒業記念マフラータオル」制作(教育振興会から卒業記念品として 51 回生に贈呈)

【尚志ヶ丘倶楽部事務局】TEL 022(205)8500 FAX 022(718)5350(電話受付時間:平日9:00～15:00)

FAX専用

尚志ヶ丘倶楽部への入会をいただける方は、下記の必要事項をご記入の上、ファクシミリにて送信ください。

また、尚志ヶ丘倶楽部では、尚志会年会費、尚志ヶ丘倶楽部年会費のお支払いに、便利な口座自動振替をお勧めしています。こちらも本票にてお申し込みいただけます。

詳細は、尚志ヶ丘倶楽部事務局までお気軽にお問い合わせください。

「尚志ヶ丘倶楽部入会」「年会費預金口座自動振替」

申 込 書

宮城県仙台第三高等学校尚志会
尚志ヶ丘倶楽部事務局 行

(該当する項目の□欄に☑のチェックをお願いします)

☐ 尚志ヶ丘倶楽部入会のお申し込み

☐ 法人会員 年会費 10,000円

☐ 個人会員 年会費 5,000円

*年会費納入には年1度、自動口座振替を申し込みます。

☐ 尚志会年会費+現役生応援募金 自動口座振替のお申し込み

年会費 2,000円

現役生応援募金 _____ 口 _____, 000円 (1口1,000円。1口以上のご協力をお願いします)

*年に1度、上記の内容で自動口座振替を申し込みます。

(永年会費納入済の方は年会費納入の必要はありませんが、現役生応援募金をよろしくお願いします)

ご法人名 _____

尚志会会員名 _____

回生 _____

ご住所 〒 _____

電 話 _____

メール _____



FAX
022(718)5350

尚志ヶ丘の双葉は、今や大樹に成長

ゼロからの出発

草創期、嘘のようなほんとうの話がいろいろとありました。三高が開校しても、鶴ヶ谷団地は造成の真ただ中。山を崩す発破の音で教壇の先生の声が聞こえないほどでした。

尚志ヶ丘までの通学路は未舗装で、いったん雨が降れば道はぬかるみ靴は泥だらけ。ゴム長靴は三高生の必需品でした。雨も降っていないのに、泥だらけの長靴を履いている高校生は、たいてい三高生だったとか。新設校ならではの苦労もその後の尚志会の団結を呼び起こす原動力になりました。

尚志会はこれまで、奨学金や功績賞、功労賞制度を制定し、現役生への支援を実施してきました。現役生応援募金も、部活動のバックアップなどに活用されています。

講演会も、尚志の心を現役生に伝える支援のひとつ。「開校記念講話」「社会人出前講義」や「人生の転機」（既に終了）は、尚志会会員が講師を務めています。

尚志ヶ丘と尚志会会員を結ぶ、大きな役割を果たしているのが同窓会報です。

発会した昭和 41 年の 8 月、同窓会法が発刊さ



れました。以来、半世紀の間に「仙三高同窓会報」▶「仙三高尚志会報」▶「尚志会報」と改称されてきました。

来春、尚志会は 52 回生を迎え、会員数も 2 万人を突破します。尚志ヶ丘の若樹は、今や枝を大きく広げた大樹になろうとしています。



▲出前講義



▲三高スカイライン(昭和39年頃)と長靴を履いた三高生



▲平成 5 年頃の三高



▲昭和 42 年頃の三高

蜂章と蛭章

旧制 第二高等学校と仙台三高

発会から 50 周年を迎えた「尚志会」ですが、その名称の由来をご存知の会員は意外と少ないようです。

草創の頃を知る先輩に聞いてみると、二つの説がありました。

ひとつは、「孟子」に登場する「志を尚（たかく）す」の教えを論している、とする説。もうひとつは、第二高等学校（旧制）の気風を受け継いでもらいたいとの開校時に教壇に立った先生方の願いからつけられた、との説。このふたつがあるようです。

どちらにしろ、この「尚志」の言葉はたいへん魅力的らしく、学校の名称や高校、大学の校友会の名称として使われています。

もちろん、第二高等学校の同窓会も「尚志」を冠しています。

では、なぜ第二高等学校だったのでしょうか。

それは、第二高等学校出身の先生方が、母校で実践されていた教育を、そこで学んだ学生の気質を、仙台三高にうつけようとしたからではないかと考えます。

それほど、第二高等学校は仙台にあって特別な学び舎でした。

若い世代の会員には、なじみがない「第二高等学校」ですが、明治から大正、昭和。常に時代と社会を牽引する人材を世に送り続けた学府でしたが、戦後の学制改革で姿を消してしまいました。

戦前、日本の教育制度のもと、旧制中学校▶旧制高等学校▶帝国大学を歩むのがいわゆるエリート街道で、その旧制高等学校の中でも東京の第一高等学校に次いで全国で 2 番目に開校した仙台の第二高等学校は、東北の雄として全国にその名を知らしめていました。

弊衣破帽に朴菌の高下駄。この姿で仙台の街を闊歩する二高生は市民に愛された存在でした。破れかけた学帽で、飲み屋でつけがきいたという嘘のような伝説もある。それほど、市民にとっても愛すべき存在でした。

よく遊びもした二高生ですが、本分である学問の道にも、じつに貪欲でした。それこそ、寝食を忘れるほど。全寮制で同じ釜の飯を食いながら、切磋琢磨していました。第二高等学校の同窓会、尚志同窓会の記念誌を読むと、彼らが在学時代に書いた漢詩やドイツ語の原書を読んだ感想文などには驚くばかり。よく学びよく遊ぶ、杜の都の青春群像がそこにありました。

第二高等学校の象徴は蜂。

校章は「蜂章」とも呼ばれ、学生は蜂章健児として市民に愛されていました。



蜂章と蛭章

「蛭」は、蜂と同じく勤勉・努力を意味し、校章に込められた思いにも第二高等学校と重なるように思えます。



尚志、その由来

「愛と知の豊かな稔り」をはぐくむ

本題にもどりましょう。

二高生にとっての「尚志」とは。その問いに答えるのが、同窓会で必ず歌われるという『尚志會々歌』。その第三節。

尚志會々歌

世の常の榮さかえかあらず
 名かあらず黄金こがねかあらず
 我が黨たふとの尚たふとぶ所
 何かそも唯志ただ
 天あめにして移らぬ北斗
 地つちにして動かぬ巖いはは
 ますらをの是ぞ鏡と
 雄々しくも自ら任ず

世俗的な栄達を求め生きるのではなく、高き志（こころざし）を求めて生きよ。それが、「尚志」に込めた新設校・仙台三高の教壇に立った恩師の願いだったのでしょ。

ここに、小針壽一初代校長が、同窓会報創刊号に寄せた一文があります（抜粋）。

『本校に学ぶ諸君にも、学問する者にふさわしい知性とファイトを持ってもらいたいと考えている。そして、できることなら度量の大きな人間として成長してほしいのである。』

私は、人間の心というのは誠に不思議なものと思うのである。それは学生時代には、自分の心を占めているのは自分以外にないのが普通だが、家庭をもつようになれば、何時か自然に家族全部が心の中に住むようになるし、社会にでて公の仕事につけば、その職場を通して多くの人が自分の心

の中に住むようになるものだと思う。教職にある私などは、職場の同僚や生徒の一人一人が小さな心の中に一人残らず席を占めているのを感じるのである。そして、決してある特定の先生方や生徒達の独占物になってはならないと考える。いったい、人間の心の中には、いくら多くの人がはいりこんで来ても決して満員にならないので、弾力性のあるのが人の心、人間というものなのであろうと思う。要は、大きな抱擁力のある人に誰でもがなれる素質を持っているのであって、それがいつか達せられるように人それぞれ努力精進を願いたいと思うのである。』

小針校長は、「勉強、勉強と追い立てられるような詰め込み教育」全盛の時代にあって、生徒に「遊びが大事」と論していたそうです。人間教育を重視していた三高。ここにも、第二高等学校の教育方針と一致するように思えます。

在学時代、よく消化もせずに何気に歌っていた三高の校歌。年齢を重ね、改めてかみしめみると、三高が半世紀の間、一貫して実践し続ける教育の姿勢がそこにあり、私たち尚志会会員の心の拠りどころとなっているように思えます。作詞は、小針壽一初代校長。開校時、小針校長と二高出身の恩師たちがきっと夢に描いた教育が、言葉のひとつひとつに凝縮されているように思います。



尚志会 50 年 小史

年月日

昭和	41.	2.	28	尚志会発会式〔1 回生 355 名〕
		8.	11	第 1 回総会（於：仙台三高）
		8.	14	尚志会会報第 1 号発行
	46.	8.	31	創立 10 周年記念事業で合宿所の宿泊用具を寄贈
	47.	3.	1	運動部 OB 連合会より現役運動部優秀選手 5 名を表彰
		9.	1	創立 10 周年尚志会会員名簿発行
	50.	8.	10	第 10 回総会（総会—仙台三高、懇親会—鶴ヶ谷市民センター）
	51.	3.	1	「功労賞」授与（運動部 OB 連合会より引き継ぎ、尚志会から授与する）
	58.	2.	15	創立 20 周年記念尚志会会員名簿発行
	60.	8.	11	第 20 回総会（於：仙台十字屋デパート）
	62.	9.	1	事務処理用に事務局にパソコン導入
平成	5.	7.	18	合宿所の改修完了（創立 30 周年記念事業）
		12.	9	仙台青年会議所支部が校内マラソン大会優勝者菅原俊彦君をホノルルマラソンに派遣する（創立 30 周年記念事業）
		7.	9. 9	第 30 回総会（於：ホテル白萩）
		12.	11. 28	創立 40 周年記念事業実行委員会設立
		17.	9. 10	第 40 回総会（於：ホテル白萩）
		18.	10. 6	現役生・OB 交流会「芋煮」（於：仙台三高）
			11. 7	仙台三高より「社会人による出前講義」の講師推薦の依頼を受ける
		20.	3. 28	尚志庵感謝状贈呈式（於：仙台三高）
		23.	7. 26	50 周年記念事業実行委員会総会（於：仙台三高）
		24.	8. 4	尚志会全回生幹事会（於：パレスへいあん）
		25.	9. 12	尚志会報第 70 号 50 周年記念特別号発行
		10.	12	仙台三高創立 50 周年記念 尚志会大懇親会 全回生幹事・支部長・クラス幹事・部活動 OB・OG 会長会議
		11.	8	宮城県仙台第三高等学校創立 50 周年記念式典（於：宮城県民会館） 宮城県仙台第三高等学校創立 50 周年記念祝賀会（於：江陽グランドホテル）
		28.	7. 2	第 50 回総会（於：パレスへいあん）



◀ 創立 10 周年記念式典 ▶



◀ 創立 50 周年記念式典 ▶



祝 尚志会 50周年

協賛広告(順不同)

 ケイズ建築設計事務所
K's ARCHITECT CO., LTD

一回生 佐々木 一之



(株)高橋兄弟自動車商会

代表取締役 小幡 昭 (2回生)

〒981-0902 仙台市青葉区北根 4-1-11

TEL.022-234-3331・FAX.022-234-3332

(尚志会会員特典あり)

医療法人 仙愛会

高橋歯科医院

仙台市青葉区中央三丁目1-13
電話 222-8539

高橋 強 (3回生)

高橋 拓 (35回生)

HUMMING
MEAL
MARKET
COFFEE & BAR

仙台駅東口改札直結、
カフェとデリカテッセンなど、
仙台発「新しい食文化」を。
ハミングミールマーケット
☎022-766-8832

地域に根付いたコミュニティを。
多賀城駅隣接の図書館内3Fに
地産地消レストランオープン。

パブリックハウス多賀城
☎022-309-5503
(運営受託)



宮城の新鮮な食材を使った
伊達なイタリアン。

1980年創業からの歴史が語る味。
自慢の生パスタとピッツァで
美味しいひとときを—

本町店
☎022-225-0521
石巻店
☎0225-92-1346

泉パークタウンビオ店
☎022-355-6111
長町店
☎022-399-7750

一番町アーケード内にあり
国分町にも隣接する、
「熟成」を楽しむ大人が憩う場所。
ハミングバード ヴェッキオ
☎022-723-4501



稲荷小路と虎横の街角。
そこは時間と人との交差点。

南欧バル イナトーラ
☎022-723-4611

比内地鶏で粋に一杯。
大人が楽しめる居酒屋です。

二日町本店 エスバル店
☎022-222-2311 ☎022-715-5039
仙台港店
☎022-355-8030



HUMMING BIRD
INTERNATIONAL
会長 青木 俊夫 (2回生)

〒980-0014
仙台市青葉区本町2丁目6-16
TEL 022(225)0522
FAX 022(215)6509
URL <http://www.h-bird.jp>

望まない物は手に入らない 望む物の大きさに今生きる

二回生

仙台市青葉区大町2丁目13番25号

株式会社インターオプチカル

代表取締役 金丸英男

いつもみぢかに“おいしさ”と“健康”の……………

 **fast foods.**

低添加冷凍食品の
企画，加工，販売。



株式会社 **ファーストフーズ**

〒960-0231 福島市飯坂町平野字中荒田7-6
TEL 024-555-1040(代) FAX 024-555-1045
E-mail: f-foods@lilac.plala.or.jp

代表取締役 **西村 修次**
(1回生)



(株)澤口協同会計事務所

税理士(5回生)澤口豊彰
課長(30回生)村上佳弘

仙台市青葉区旭ヶ丘三丁目1-3 サワグチビル 電話 022(275)8455(代) ホームページ <http://www.sawaguchi-acc.jp/>

私達が作る『人にやさしいオーダーメイド家具』は、全国の学校・病院・福祉施設で使われています

TEL 022-257-3108/FAX 295-0221
<http://www.morimoku.co.jp/>

守屋木材 株式会社

未来と共に成長する
私たちは、
守屋木材グループ

奥羽木工所

<http://www.ohu.jp/>
TEL 022-257-4155/FAX 257-3166

建築工事からリフォームまで『木の総合商社』を目指して、限りある資源・木材を大切にします

〒983-0841 仙台市宮城野区原町六丁目1-16 代表取締役 守屋長光(6回生)

奥の細道第23番札所・小倉百人一首詠人能因法師御開山

真言宗智山派



宝窟山

竹駒寺

松木 運弘(9回生)

〒989-2433

宮城県岩沼市桜一丁目2番49号

TEL(0223)22-2490

FAX(0223)24-3975

ひらめきと、ときめきと。

編集・出版、インターネット、広告代理、法人・団体の会報誌

株式会社



秋葉俊裕(4回生)

加藤 明(13回生)

高橋史生(25回生)

仙台市青葉区木町通2-6-53

tel.022.727.5181

仙石線原町駅前

桃野レディースクリニック

産科・婦人科・不妊クリニック



Momono Clinic
2-Gorin Sendai

桃野耕太郎(3回生)

☎(022)293-5937

佐藤内科小児科医院

院長 佐藤 尚(5回生)

宮城県栗原市築館伊豆1-10-25

tel(0228)22-3205

遠藤外科医院

外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・肛門科

遠藤 潔(7回生)

仙台市青葉区小田原6丁目5-37

TEL 223-1755

仙台市中央卸売市場

青果仲卸 創業大正5年

株式会社 守屋青果物商店

代表取締役社長 守屋 博喜(7回生)

☎022-232-8605(代表)

汐見台ゴルフガーデン

We love to play golf at Siomidai Golf Garden

代表 熊谷 元和(11回生)

〒985-0821 宮城県宮城郡七ヶ浜町汐見台7-4-4

TEL 022-357-2585



ゴルフスクール
受付中!
全25打席・
距離250ヤード



株式会社プリスクリプション・

エルム&パーム

代表取締役 清野憲一(6回生)

TEL (022)384-9955 FAX(022)384-6191

エルム調剤薬局・パーム調剤薬局

エルム調剤薬局名取店	TEL022(384)0987
エルム調剤薬局大河原店	TEL0224(52)5553
エルム調剤薬局南仙台店	TEL022(306)6252
エルム調剤薬局亘理店	TEL0223(34)0987
エルム調剤薬局岩沼店	TEL0223(23)6777
エルム調剤薬局八木山店	TEL022(229)5556
エルム調剤薬局富沢店	TEL022(249)9222
エルム調剤薬局山田店	TEL022(243)1888
エルム調剤薬局花巻店	TEL0198(21)2022
エルム調剤薬局相馬店	TEL0244(37)3360
エルム河原町	TEL022(216)7333
エルム調剤薬局水沢店	TEL0197(47)4767
パーム調剤薬局中野栄店	TEL022(259)7877
パーム調剤薬局北仙台店	TEL022(301)1221
パーム調剤薬局相馬店	TEL0244(35)0823
パーム薬局山元店	TEL0223(37)3633
パーム薬局東相馬店	TEL0244(37)3338
パーム調剤薬局新地店	TEL0244(26)7878
パーム薬局泉町店	TEL0244(32)0006
あおい調剤薬局	TEL022(384)5712



小松医院
鶴ヶ谷七丁目
眼科

仙台市宮城野区鶴ヶ谷七丁目31-3

022-251-6666

●休診日 日曜、祝日

●木曜日の午前は診療と手術

ななコンタクトレンズ

眼科・麻酔科 小松 郁夫(13回生 理数科7回生)

P25台

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~12:00	●	●	●	○	●	●
午後 14:30 ~18:00	●	●	●	●	●	●

我妻電気管理事務所

一般社団法人東北電気管理技術者協会

電気管理技術者

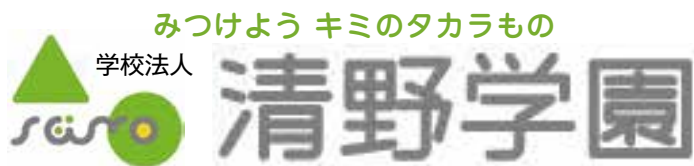
9回生 我妻 資康

(高圧受電設備の点検・保安管理業務)

〒984-0042 仙台市若林区大和町四丁目7-39

TEL 022-284-5853 FAX 022-284-7258

Eメール w-denkan@d5.dion.ne.jp



東仙台幼稚園

〒983-0823 仙台市宮城野区燕沢1-15-25
Tel.022-251-1870 Fax.022-251-1924

Tora Kindergarten Tora Montory Day Nursery

東盛幼稚園

〒983-0038 仙台市宮城野区新田2-20-38
Tel.022-231-2223 Fax.022-231-2230

東盛マイトリー園

Tel.022-231-2235 Fax.022-231-2230

Paty Day Nursery

パティ保育園

〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-12-8阿部ビル4F
Tel.022-281-8201 Fax.022-281-8202

夢を託す。

URL <http://www.kosodate-web.com/seino-g>

清野 信 (11 回生)

阿部歯科 クリニック

- 月～土 9:30～18:30
- 木・日・祝・祭日 休診
- 歯科往診車で訪問もします

仙台市若林区中倉1-10-3

TEL283-1881

阿部信弥 (8回生)



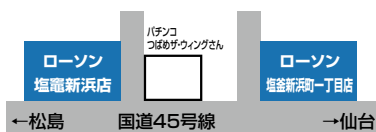
ローソン 塩竈新浜店
ローソン 塩竈新浜町一丁目店

オーナー

川田 浩

(14 回生)

宮城県塩竈市新浜町二丁目2-2 〒985-0001
TEL (022) 366-2331
宮城県塩竈市新浜町一丁目5-18 〒985-0001
TEL (022) 762-9890



お近くにお越しの際は、
是非、お寄り下さいませ。

一級建築士事務所 有限会社 ユニティ設計事務所

齊藤 久芳
9 回生

〒983-0832
仙台市宮城野区安養寺1丁目19-20
TEL 022-301-7114 FAX 022-301-7115
E-mail: hhsss@jcom.home.ne.jp

“プロパンガスのことなら何でもご相談ください”

仙台プロパン株式会社

代表取締役 片平 浩和 (14回生 旧姓 阿部)

〒985-0833
多賀城市栄3丁目4-2
TEL022-366-6111 FAX022-366-6116

株式会社 宇津志経営会計事務所

代表取締役 宇津志 浩 (12回生)
税理士・行政書士

〒980-0822 仙台市青葉区立町7-5
TEL 022-217-2801 FAX 022-217-2804

パティスリー ドゥーブル マロン

代表取締役 高橋 義弘 (15回生)

『目指せ甲子園!!』



【幸町店】
仙台市宮城野区幸町5-1-13
TEL 022-257-2311
FAX 022-257-2313
営業時間 9:00AM～8:00PM
年中無休

PÂTISSERIE
Double Marron
ドゥーブルマロン

【多賀城店】
多賀城市高橋4丁目13-3
TEL 022-309-2300
FAX 022-309-2307
営業時間 10:00AM～8:00PM

本 スズキ書店

鈴木 文雄
(16回生)

松本事務機(株)

代表取締役社長 松本 信一
(18回生)

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町2-11-23
<http://www.mbm-kk.co.jp/>
TEL 022-299-8181 FAX 022-299-8282

ダスキンクリーンサービス事業 キレイをお届けします

ダスキンケアサービス事業 お掃除&お手入れサービス

アドポス事業 新時代のポスティング

代表取締役社長 高橋 亙 (17回生)
専務取締役 佐藤 健 吾 (17回生)
ダスキンケア事業部長 東海 林 拓 (36回生)
アドポス仙台センター 田手 晃 平 (43回生)
顧問 三浦 邦 夫

ホームインステッド事業 ご高齢者への介護サービス

ジョイリハ事業 介護予防「機能訓練」デイサービス

フリーペーパー事業 地域密着型フリーペーパー

やさ
暮らしを易くするお手伝いをします



株式会社 アオバ

TEL.022-372-6116 仙台市泉区泉ヶ丘3-19-5

Archi
XOB BOX

一級建築士事務所 株式会社アーキボックス 宮城県仙台市青葉区本町3丁目6-17
T 022-738-8660 F 8661 <http://www.archibox.co.jp/> 24回生 鈴木 浩二



一般・小児歯科、インプラント

村松歯科医院

院長 村松 正利 (理数科・18回生)

〒981-0503 宮城県東松島市矢本字新沼1
TEL(0225)83-2226 FAX(0225)98-6020
<http://muramatsu-dc.jp>

尚志ヶ丘倶楽部

<http://shoshigaoka.com>

【発 行】

尚志ヶ丘倶楽部
(尚志会報第73号別冊)
平成28年6月10日発行

【事務局】

tel 022(205)8500
senko.kato@kym.biglobe.ne.jp

【制作・印刷】

株式会社あきは書館